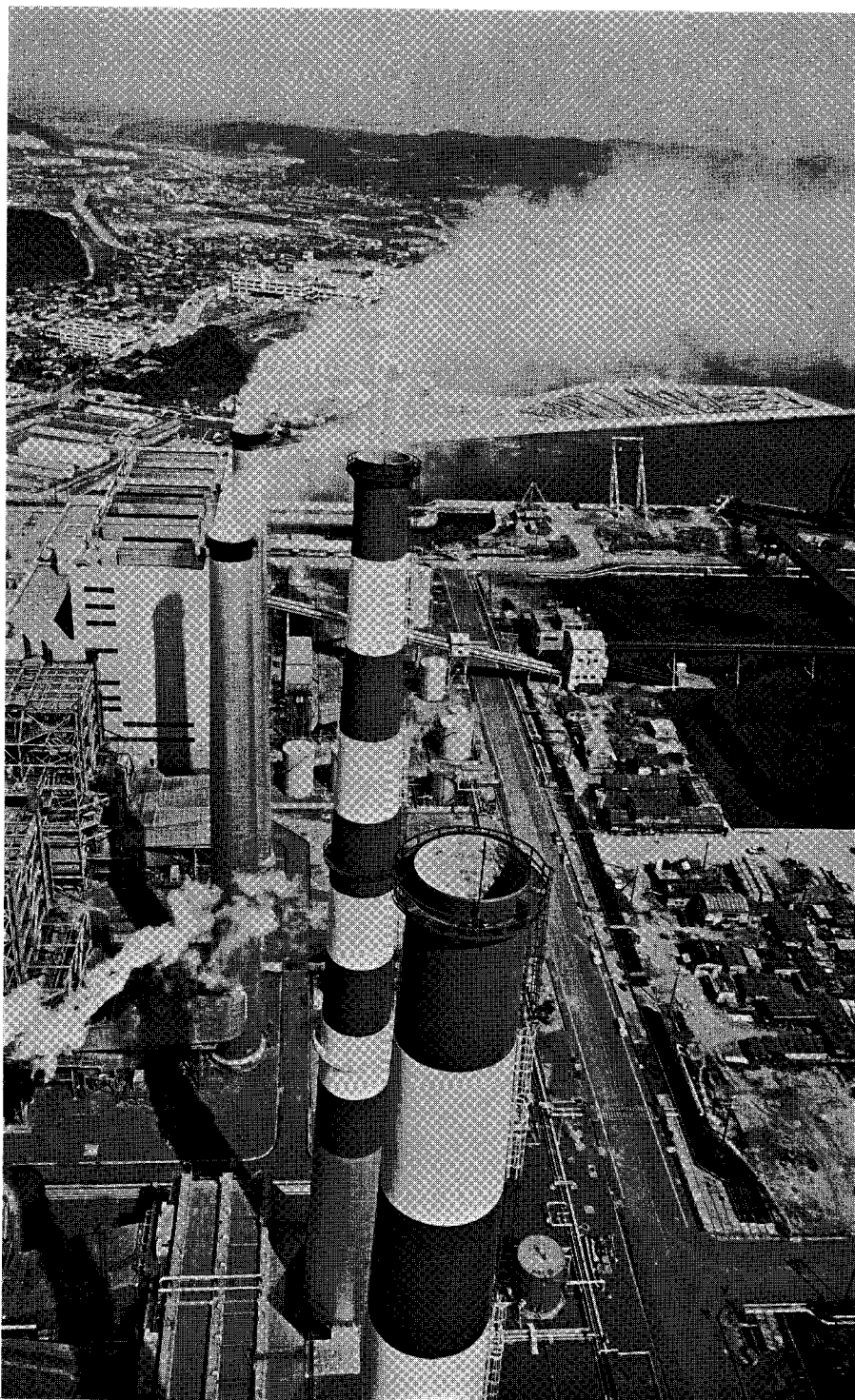


東京電力横須賀火力発電所5号機営業運転開始



昭和 41 年 7 月 13
日東京電力横須賀火力
発電所の第 5 号機 35
万kwが営業運転に入り
発電所出力は既設の第
1～4号機と合わせて
158万kwとなり、中部電
力新名古屋火力発電所
125万kwをしのいでわ
が国最大容量の発電所
となった。42年1月
には同容量の第6号機
の完成が予定されてお
り、今後しばらくは当
発電所がこの記録を保
持するものと思われる。
ちなみに1965年末の
世界最大容量の発電所
は、ブリドニエブルの
210万kw(ソビエト)で
あり、当発電所は今回第
17位から第8位にのぼ
り、42年初めにはさら
に第4位にのぼるも
のと思われる。

当発電所は横須賀市
南方6kmの久里浜港外
口にあり、昭和32年
10月着工され、約75
万 m^2 の区域に背後の丘
陵地の掘削(177万
 m^3)と、久里浜湾の
しゅんせつ(106万
 m^3)とにより、土地造
成が行われた。送電
系統上は千葉火力、五
井火力と27.5万Vの
起高圧外輪線で結ばれ、
これに只見川、信濃川、
天竜川等の大水力電源
と連繫されて運用され
ている。

天草五橋

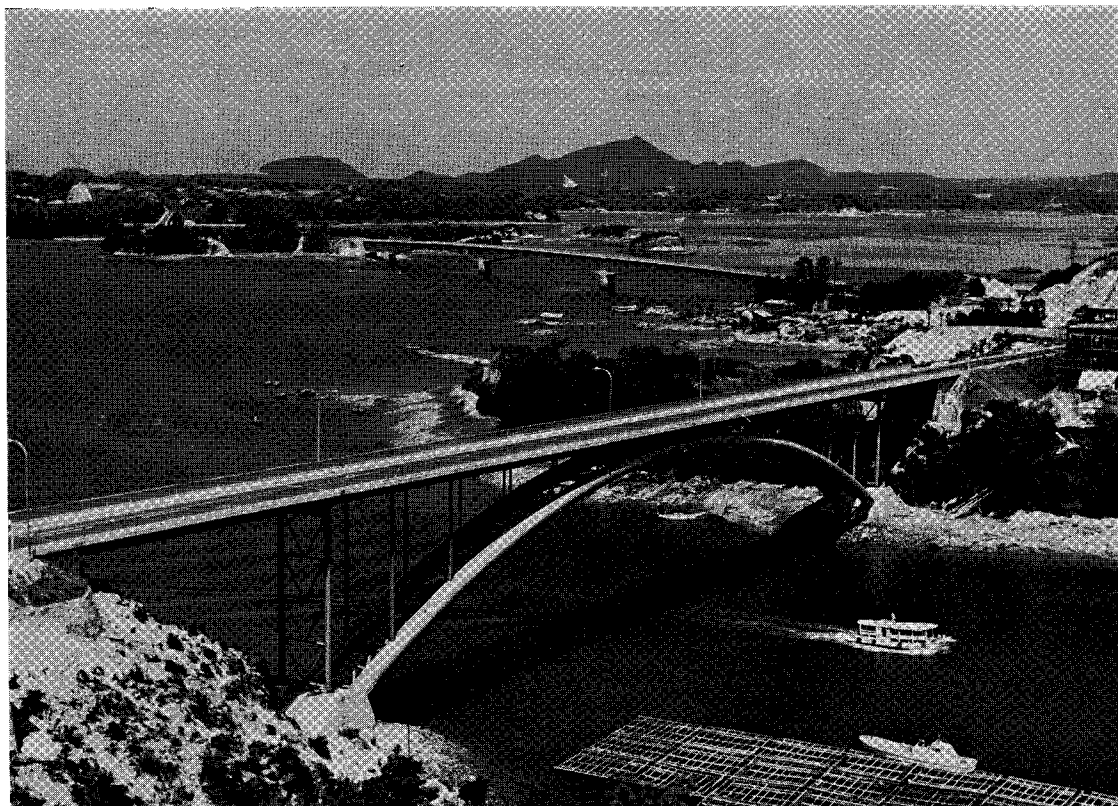
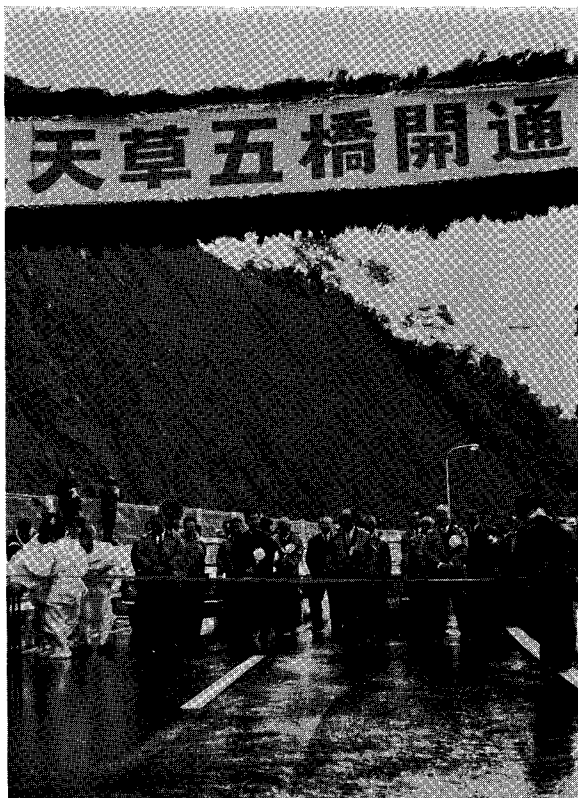
完 成

わが国最大の離島天草と九州を結ぶ天草五橋がこのほど完成、9月24日おりからの雨の中で開通式が挙行された。

本工事は昭和37年7月に着工、総工費32億3300万円（公団事業24億1000万円）を投入して日本道路公団が完成したもので、その延長は16.8kmである。

開通式は三笠宮殿下をはじめ富樫公団総裁ほか多数が出席、盛大に行なわれた。なお、本工事については、本文座談会記事およびニュース欄を参照されたい。

写真提供・日本道路公団（上）
共同フォトサービス（下）



（手前が五号橋、向側が四、三、二号の各橋）

新刊発売開始

土木技術者のための

振 動 便 覧

本書は、土木工学に関係ある振動問題は新技術も含めてもれなくとりあげ、内容は基礎編と応用編に分け、基礎編では共通の問題、応用編は振動原因ごとにとりまとめてありますので、ただ単に振動学に興味をもたれる人ばかりでなく、一般の方々も啓蒙の書としてぜひご一読下さるようおすすめいたします。昭和 41 年度夏期講習会テキストにも使用の最新刊書です。

内 容

基礎編■第1章 振動理論／第2章 地盤の振動／第3章 建造物の振動／第4章 流体を含む系の振動／第5章 振動測定および各種解析法／第6章 土と材料の動的性質

応用編■第7章 地震による振動／第8章 風による振動／第9章 水による振動／第10章 車による振動／第11章 機械による振動／第12章 衝撃的現象／第13章 振動の利用

付 録■A1 耐震規定／A2 耐風設計規定／A3 建造物の固有振動数／A4 建造物の対数減衰率／A5 振動に対するじょ限度

体 裁：A5判 450 ページ

定 価：2400 円 会員特価：2000 円 送 料：150 円

人工軽量骨材コンクリート設計施工指針 (案)

人工軽量骨材が叫ばれてからすでに数年……土木学会ではこの新しい人工軽量骨材を用いた、軽量コンクリート部材の設計および施工において、とくに必要な事項について一般の指針として標記の図書を刊行しました。本書はつぎの章および付録よりなり、一般技術者必けいの書ですのでぜひご利用下さい。

内 容：1章 総則／2章 軽量骨材／3章 軽量骨材コンクリートの品質／4章 軽量骨材の取り扱い／5章 配合／6章 練りませおよび運搬／7章 コンクリート打ちおよび養生／8章 試験／9章 設計に関する一般事項

付 録1 骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法

付 録2 軽量粗骨材の浮粒率試験方法

付 録3 構造用軽量細骨材の比重および吸水量試験方法

付 録4 構造用軽量粗骨材の比重および吸水量試験方法

体 裁：B6判 50 ページ 定 価：300 円 会員特価：250 円 (〒 50 円)

お申込みは土木学会へ

新
刊
發
売
中

学生・技術者に贈る土木学会の優良図書！

■土質実験指導書改訂版 体裁 B5判 本文 65 ページ データーシート 26 葉 定価 320 円(〒 60 円)

内 容：土質実験指導書が刊行されてから 2 年半……この間多くの学校や職場で実験指導参考書としてご利用いただき好評をえております。今回の改訂では各使用者の声を取り入れ、従来の 15 項目に新たに「土の 3 軸圧縮試験方法」をとり入れ 16 項目とし、それぞれの項目を 1. 目標, 2. 試験器具, 3. 試料, 4. 試験方法, 5. 計算および結果の整理, 6. 注意事項, 等々に分けて解説し、必要に応じて設問を設けるとともにデーターシートの記入例をとり入れましたので、広くご利用下さるようご案内いたします。

■土木材料実験指導書 体裁 B5判 本文 90 ページ データーシート 36 葉 定価 380 円(〒 70 円)

内 容：土木関係で使う材料は多く、その用途は多方面にわたっているが、これらの材料はそれぞれ適性な試験をもって適否の判断をしなければなりません。本書は現在土木関係で使われている材料を、1. セメント, 2. 骨材, 3. コンクリート, 4. 鉄筋, 5. アスファルト, の 5 つに分け、それぞれに対するいろいろな試験方法を解説したものであり、巻末には試験結果を整理できるデーターシートをとり入れましたので、学生はじめ現場の技術者には非常に便利な実習書です。

■水理公式集 体裁 A5判 603 ページ 定価 1400 円(会員特価 1100 円)(〒 150 円)

内 容：水理公式集の初版が刊行されたのは昭和 17 年……それ以来土木学会の水理公式集として親しまれ、土木を学んだ人々は必ず読んだ本です。昭和 38 年に増補改訂された本書は第 1 編 河川, 第 2 編 発電水力, 第 3 編 上下水道, 第 4 編 港湾および海岸の 4 つの大項目を 7~11 の中項目に分け、それらを詳細に解説したもので、世界でも珍しいユニークな公式集です。

■日本の土木技術 ——100 年の発展のあゆみ——

体裁 A5判 488 ページ

定価 1200 円(〒 150 円)

内 容：日本の今日における輝かしい土木技術発展の蔭には、明治初期から約 100 年にわたる多くの先輩方の努力を見逃してはなりません。本書は従来あまり見られなかった土木技術史の領域に目を向け、現在を力強く支えている数々の貴重な業績を新しい体系で追ったきわめてユニークな書籍です。若い技術者とくに、これから土木工学の真髄をきわめようとする学生諸君、建設会社に就職された一般の新入社員に、土木とは何か、そして土木のなすべき仕事は何だろうか、という問題意識を高めるとともに、土木を理解する上に貴重な参考書ですので、学校、会社関係でまとめてご利用下さいますようご案内申し上げます。なお、本書には貴重な写真が沢山とり入れてあり、今後このような写真を網羅した本の編集は不可能に近いと信じます。

■日本土木史 ——大正元年~昭和 15 年——

体裁 B5判 8 ポ横一段組み 本文 1770 ページ 図 410 葉 表 500 点

写真 150 枚余 上製箱入革製豪華製本

定価 12000 円(個人会員に限り割引特価あり)

内 容：第 1 章 河川・運河・砂防・治山/第 2 章 港湾・漁港・航路標識/第 3 章 農業土木/第 4 章 都市計画・地方計画/第 5 章 道路/第 6 章 軍事土木/第 7 章 上水道・下水道および工業用水道/第 8 章 土木行政/第 9 章 建設機械/第 10 章 トンネル/第 11 章 発電水力およびダム/第 12 章 鉄道/第 13 章 水理学/第 14 章 応用力学/第 15 章 土性および土質力学/第 16 章 測量/第 17 章 土木材料/第 18 章 コンクリート/第 19 章 土木教育史/第 20 章 学・協会史/付・日本土木史年表

■ディビダーク工法設計施工指針(案) ——コンクリート・ライブラリー No. 15 ——

体裁 B5判 88 ページ

定価 700 円(会員特価 500 円)(〒 100 円)

内 容：■1 編 総則■2 編/1 章 材料の品質/2 章 コンクリートおよび鋼材の試験■3 編 施工/1 章 施工一般/2 章 グラウト/3 章 工事記録■4 編 設計/1 章 設計に関する一般事項/2 章 構造細目/3 章 曲げ応力に対する計算/4 章 破壊に対する安定度/5 章 せん断応力に対する計算/6 章 許容応力度■付：ディビダーク工法設計・施工の参考

＜申込み次第図書目録進呈＞

編著者名	図 書 名	判 型	ページ数	会員特価	定 価	送 料	備 考
土木学会編	土木学会創立 50 周年記念出版 日本の土木技術 —100 年の発展のあゆみ—	A 5	488		1 200	150	箱入上製
同	土木学会創立 50 周年記念出版 建設/創造/技術(写真集)	A 4	280		3 800	200	彰国社刊
同	プレストレスト コンクリート設計施工指針	B 6	124	250	350	50	
土木学会編	工事報告・川俣アーチダム	B 5	346	1 600	2 000	150	口絵 6 ページ
九州電力KK編	工事報告・一ツ瀬 杉安アーチダム	B 5	550	2 300	2 900	150	口絵 2 ページ
電源開発KK編	工事報告・大鳥セミアーチダム	B 5	266	1 200	1 400	150	付図 11 枚
日本道路公団編	若戸橋調査報告・工事報告書 ＜昭和 39 年度土木賞受賞＞	B 5	二冊合計 2 350		30 000	学会負担	タイプオフ 限定出版
日本道路公団編	関門トンネル工事誌	B 5	692	1 500	2 000	200	
土木学会編	トンネル標準示方書	A 5	34		100	30	示方書条文
同	トンネル標準示方書解説	A 5	138	500	600	50	条文を詳細に解説
同	トンネル工学シリーズ 1 第 1 回トンネル工学 シンポジウム	B 5	106	300	400	50	6 編を収録
同	トンネル工学シリーズ 2 最近のトンネル工学 —工事の実例と話題—	B 5	136	400	500	50	6 編を収録
同	昭和 40 年度夏期講習会資料 構造工学における最近の諸問題	B 5	320	1 200	1 500	150	12 編を収録
同	第 12 回海岸工学講演会講演集 (1965)	B 5	258		1 500	100	39 編を収録
同	第 10 回水理講演会講演集	B 5	122		800	80	22 編を収録
同	Coastal Engineering in Japan, Vol VIII(1965)	B 5	160		1 200	100	
同	Civil Engineering in Japan, 1965	A 4	150		1 200	100	
同	Civil Engineering in Japan, 1966	A 4	150		1 200	100	

好評発売中！

<限定出版> 黒四竣工 3 周年記念出版 昭和 40 年度土木学会技術賞受賞

工事報告 黒部川第四発電所

関西電力株式会社 編集
社団法人土木学会 発行

黒四の歴史は古く、大正時代から水力開発の先駆者たちによって調査が続けられてきたが、着工の決意が表明されたのは昭和 30 年である。丸山、佐久間などをはじめとする大規模水力地点は機械化施工の採用によって、従来の開発方式を大きく変換しつつあったときである。

このような水力開発の技術革新を背景にして、黒四はスタートを切ったのであるが、186 m の高さの大アーチダムをはじめとする画期的な施設を北アルプスの奥深くに建設することは前例のない大工事であった。

数多くの特殊研究から生みだされた最新の技術、建設機械、施工方法が本書にはもれなく記述されているのでぜひご覧下さい。

内容：第1章 序論／第2章 計画／第3章 設計／第4章 施工設備／第5章 施工／第6章 人員／第7章 関連工事その他／第8章 特殊研究

体裁：B 5 判 1360 ページ 付図 36 枚

定価：12 500 円（会員特価 9 800 円・送料 300 円）

<御申込次第カタログ贈呈>

<限定出版> 新潟地震 2 周年記念出版

新潟地震震害調査報告

土木学会新潟震災調査委員会編

昭和 39 年 6 月 16 日、突如新潟市を襲った地震は多くの災害をもたらした。今から 43 年前東京を襲った関東大震災とは別な意味で砂地盤の流動化という特異現象がもたらした災害として大きく浮び上ってきた。

文化がすすみ、人間の生活が高度化するにつれ、その被害には今まで例をみなかったものがある。土木学会では新潟地震の襲来とともにいち早く調査委員会（委員長 岡本舜三教授・東京大学生産技術研究所長）を組織し、被害の調査をはじめ、その原因、事後対策などを総論、地震、土質・地質・地盤変動、道路、鉄道、河川、道路橋、鉄道橋、港湾・漁港・空港、電力施設、衛生施設、農林土木、建築、通信施設、工場災害などの面からとらえ、詳細に診断した。今後の都市計画等の参考資料としてぜひご一読下さい。

体裁：B 5 判 904 ページ 図表、写真多数、特上製本

定価：10 000 円（送料 300 円）

<御申込次第カタログ贈呈>

特価：9 月末までにお買上げの方は個人、団体を問わず 9 000 円（送料 300 円）の特別割引あり

申込先 土木学会 TEL 351—5130（編集直通）
振替東京 16828 番